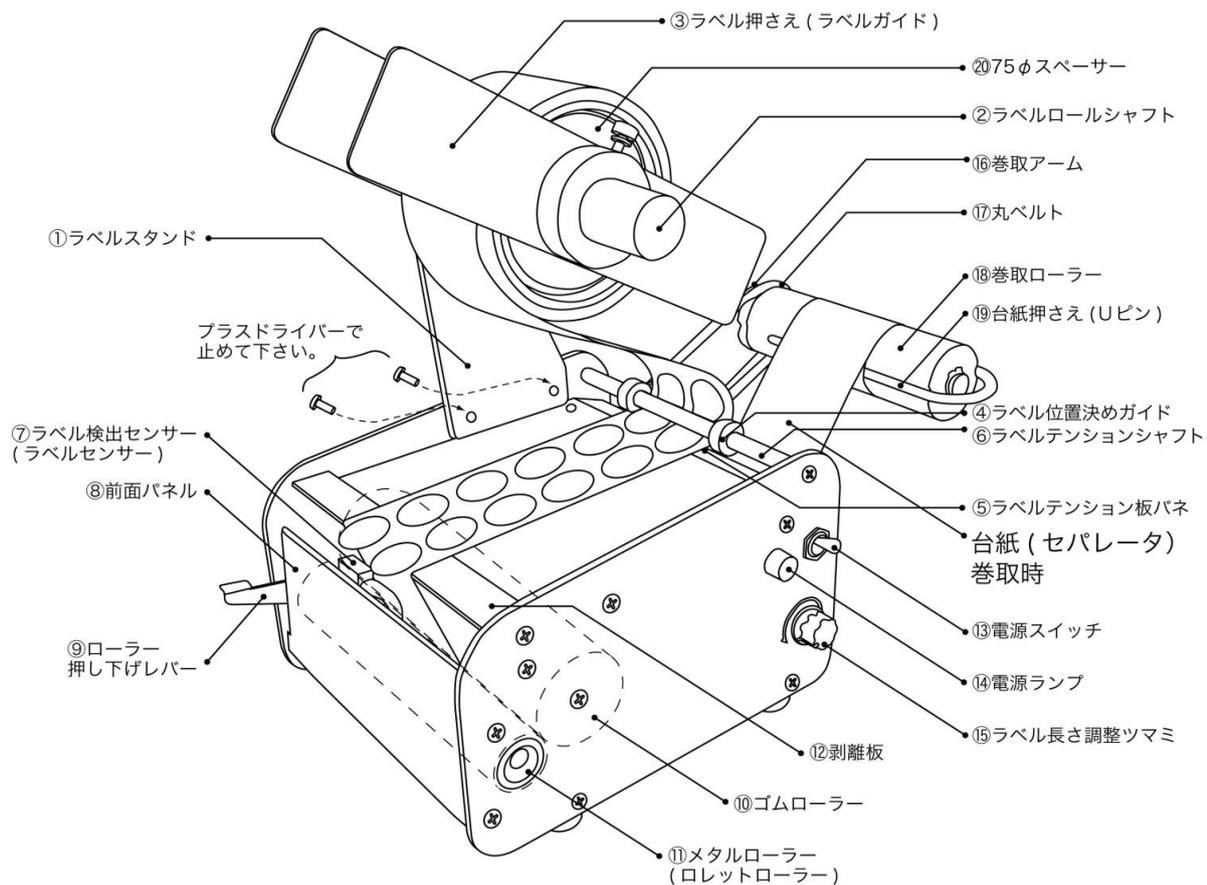


ラベル剥離機 S-110Ⅱ型

取扱説明書

<u>目次</u>	1. 各部の名称.....P-1
	2. 取り扱い順序.....P-2
	3. 仕様・性能.....P-3・4
	4. 主要部の説明.....P-5
	5. トラブルシューティング.....P-6

各部の名称



※⑯⑰⑱の台紙巻取りユニットおよび㉑はオプションとなります。

※()内の呼び名も使用されます。

ラベル通し図は機械側面に記載してあります。

取り扱い順序

(部品名の後の番号は図で示す名称番号です。ご参照下さい。)

- I. 組み立て
- 1) ラベルスタンド(①)をボディに取り付けます。
- II. ラベルのセット
- 2) ラベル押さえ(③)2枚のうち1枚をラベルロールシャフト(②)に通します。
つぎに使用するロールラベルを通し、もう1枚にラベル押さえ(③)で固定します。
- 3) 台紙をラベルテンションシャフト(⑥)に通します。
その際、テンション板バネ(⑤)を押しますと楽にラベルが通ります。
- 4) 前パネル(⑧)を開き、ローラー押し下げレバー(⑨)を親指で下げながら
ゴムローラー(⑩)とメタルローラー(⑪)との間に台紙を差し込みます。
差し込んだ台紙はボディの下から出し、手で引き出します。
- 5) ラベルのセットが完了したらラベル位置決めガイド(④)でラベルの左右を
固定します。
- 6) 前面パネル(⑧)の上部にあるラベル検出センサー(⑦)がラベルの下に
くるように合わせます。
多列ラベルの場合には、一番最後に剥すラベルの下にセットします。
- III. 操作
- 7) ボディの右側面にあるラベル長さ調節ツマミ(⑮)を左(短)に廻し、
電源スイッチ(⑬)を入れます。
- 8) 電源が入ると電源ランプ(⑭)が点灯し、ラベルが繰り出して止まります。
1枚取ると次のラベルが繰り出し剥離されて停止します。これで正常です。
- ラベルの出が短くて取りにくい時は、ラベル長さ調整ツマミ(⑮)を右(長)へ
廻しますと長くなります。又、ラベルを取る時は上の方へ持ち上げるように
して剥して下さい。(横や手前に剥しますと弛みや蛇行の原因になります)
 - ラベルがスリップして繰り出しが悪い時には、メタルローラー(⑪)と
ゴムローラー(⑩)との押圧が弱い場合があります。
ローラー押し下げレバー(⑨)を上を押し上げて、押え圧を強くして下さい。
 - 尚、ラベル台紙は必ずグラシンセパレーターをご使用ください。
クラフト系の台紙のラベルは剥離できない場合がございます。

S-110Ⅱ型 ラベル剥離機仕様書

1. 機械寸法・重量

幅 165mm×高さ 265mm ×長さ200mm (台紙巻取り装着時333mm)

* スイッチ、ボリューム、レバーは寸法に含まれておりません。

重量 4. 17kg (台紙巻取り装着時4. 93kg)

2. 電気仕様

AC 100V 50/60Hz

ステッピングモータ(モータの特性上W表記は不可)

2P プラグコード(1. 8m)

3. ラベル送り速度

5m/分 標準

* ラベル仕様により3m/分・1m/分に変更の必要がある場合
当社又は販売店にご相談下さい。

4. ラベル仕様

ラベル幅 30mm～110mm(台紙巻取り装着時100mm)

ラベル長 10mm～120mm(ラベル基材で条件は変わります)

台紙幅 30mm～110mm(台紙巻取り装着時100mm)

ロール外径 MAX ϕ 200

ロール軸系 ϕ 25、 ϕ 45、 ϕ 75(ϕ 75の場合スペーサ装着)

適用ラベル材質 上質紙・コート紙

合成紙・透明PET25 μ ・ネーマ25 μ

注:ラベルの仕様により制限があります。

また透明ラベルの剥離を保証するものではありません。

台紙材質 グラシンセパレータ

5. 操作スイッチ類(側板部)

電源スイッチ(ON/OFFトグルスイッチ)

電源ランプ (赤色)

ラベル繰出しボリューム(ボリューム量)

6. オプション仕様

・積算カウンター(左側面取付)

・プリセットカウンター(左側面取付・加算/減算選択可)

・台紙巻取りユニット

・φ75紙管用スペーサ

・3Pアース付電源コード

・外部信号コネクタ 注:仕様打合せの上

設置場所:操作温度 5°C~45°C

操作湿度 20~80%非結露

平坦な場所へ設置願います。

保証期間:納入日より6ヶ月となります。日本国内においてのみ有効です。

尚、通常使用外における故障は保証対象外となります。

主要部の説明

- ① ラベルスタンド
ラベルを支える為のスタンドで、側板に取り付けます。取り付けの際は、スタンドを内側にし外側よりビス2本で留めて下さい。
- ⑤ ラベルテンション板バネ
ラベルにテンションを加える為の物で、フェルトが付いています。このフェルトが磨耗するとテンションが弱くなりスムーズな剥離が出来なくなります。
- ⑦ ラベル検出センサー(ラベルセンサー)
ラベルを読み取り、停止させる為のセンサーです。センサー本体に2本の溝があり、前パネルに装着されています。左右にスライド可能。
- ⑧ 前面パネル
ラベルを通す際に開閉し、パネル上部に検出センサーが取り付けられています。尚、右側板内に付いているパネルストッパーによりパネル位置が前後に微調整できます。パネルの角度によってセンサー位置とラベル停止位置が変わりますのでご注意ください。
- ⑨ ローラー押し下げレバー
ラベル台紙を通す際にメタルローラーを押し下げる為のレバーです。ゴムローラーとメタルローラーにラベルを通す、隙間が出来ます。レバーを離すときは少し上にあげるように圧をかけてください。
- ⑩ 駆動用ゴムローラー
ラベル走行時の駆動用ローラーになります。ラベルなどを巻き込んだ場合は作業を止め、直ちに清掃を行って下さい。(ラベルなどを取り除き、アルコールなどでゴムローラーをよく拭いて下さい。)
- ⑪ メタルローラー(ロレットローラー)
ラベル送りの圧着用ローラーになります。表面に小さな凹凸があり、ゴムローラーに対し平均に圧力を掛けています。ラベルなどの巻き込み後には調整が狂いラベルの蛇行原因になりますので、ゴムローラー同様、直ちに清掃を行って下さい。
- ⑫ 剥離板
ラベルを台紙から剥がす為のものです。
- ⑬ ラベル長さ調整ツマミ
剥離板からでるラベル長さを調整するボリュームです。出荷時は、「短」の位置に合わせてあります。長め出したいときはツマミを「長」へ回し、取りやすい長さのところに合わせて下さい。ラベルサイズを超えたツマミの位置は、停止出来ませんのでご注意ください。
- ⑭～⑰ 台紙巻取りユニット(オプション)W
ラベルを剥がした後の台紙が全面パネル下から約30cmほど出ましたらボディ下を通し⑭に台紙をのせ⑰Uピンで挟んで下さい。
- ⑱ 75φスペーサー(オプション)
ロールラベルの紙管が75φある場合、空洞部分が広いためスペーサーを差し込みロールの中心を維持します。厚み25^{mm}(台紙巾により1個～2個必要)

症 状	原 因	処 置
★機械が動かない	<ul style="list-style-type: none"> * 電源が入っていない * コンセントが抜けている * 台紙がローラーに巻きついている * センサーを遮へいしている物がある * 前面パネルが機械内部へ入り込みセンサーが反応していない * ラベルロール径が大きクラベルテンションシャフトに接触している * 電源コードの断線・電氣的故障 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 電源スイッチをONにしてください <input type="checkbox"/> コンセントをつないで下さい <input type="checkbox"/> ローラー押し下げレバー⑨を押し下げ、台紙を取り除いて下さい。ゴムローラー⑩をアルコール系で清掃して下さい <input type="checkbox"/> ラベル・台紙・ゴミなどを取り除き電源を再投入して下さい <input type="checkbox"/> 前面パネル⑧を手前に引き出し、機械設置面と垂直になる位置に合わせて下さい <input type="checkbox"/> シャフトへの接触が解消されるまでラベルを切り取るなどしてロール径を小さくして下さい <input type="checkbox"/> 販売店・メーカーへお問い合わせ下さい
★ラベルが止まらない	<ul style="list-style-type: none"> * 前面パネルが手前に引き出されており、センサーがラベルを検出していない * ラベル長さボリュームがラベルサイズに合っていない * テンション板バネ部のテンション不足 * センサー・電氣的故障 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 前面パネル⑧を機械設置面と垂直になる位置に合わせて下さい <input type="checkbox"/> ⑮ラベル長さボリュームを「短」の位置に合わせ、電源の再投入をして下さい <input type="checkbox"/> 販売店・メーカーへお問い合わせ下さい <input type="checkbox"/> 販売店・メーカーへお問い合わせ下さい
★ラベルが蛇行する (左右にずれる)	<ul style="list-style-type: none"> * ラベルが真直ぐ掛かっていない * 「ラベル押さえ」「ラベル位置決めガイド」でラベルが固定されていない * 上記、2点以外 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 別紙、取り扱い説明書の「ラベル剥離のセット方法」に従って掛け直して下さい <input type="checkbox"/> ③ラベル押さえ、④ラベル位置決めガイドをラベル台紙巾に合わせて下さい <input type="checkbox"/> 販売店・メーカーへお問い合わせ下さい
★ラベルが出てこない 又は、動作不良	<ul style="list-style-type: none"> * ラベル台紙が切れている * ゴムローラーとメタルローラーの間に隙間が出来ている * ラベルテンションシャフトにラベル糊が付着している * ラベルロール外径が大きクラベルテンションシャフトに接触している * テンションが強クラベル走行に支障をきたしている 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 再度、ラベルを掛け直して下さい <input type="checkbox"/> 販売店・メーカーへお問い合わせ下さい <input type="checkbox"/> アルコール系の溶剤にて清掃して下さい <input type="checkbox"/> シャフトへの接触が解消されるまでラベルを切り取るなどしてロール径を小さくして下さい <input type="checkbox"/> 販売店・メーカーへお問い合わせ下さい
★巻取り軸が動かない	<ul style="list-style-type: none"> * 電源が入っていない * 丸ベルト「⑰」が切れている又は 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 電源スイッチをONにしてください <input type="checkbox"/> 販売店・メーカーへお問い合わせ下さい <input type="checkbox"/> 販売店・メーカーへお問い合わせ下さい

その他注意事項

- * 剥離後の台紙が長くなりましたら5センチ程に切って下さい。
この時、短く切りすぎますと巻き込む原因となります。
- * ラベルを剥がす時は上に向けて取るようにして下さい。
手前に引くように取りますと台紙が弛み、センサーが反応し誤作動の原因となります。
- * 剥離機本体は台紙が垂れ下がるような縁に設置し、本体前方に障害物等を置かないようにして下さい。
- * S-110 IIには省電力モード機能があります。ラベルの無い状態で約5分空運転の場合自動的に電源が切れます。復帰させるには1度電源スイッチを切り約3秒後に電源を入れて下さい。

株式会社 サトー

住所: 〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目1-1msbTamachi田町ステーションタワーN

フリーダイヤル:0120-696310